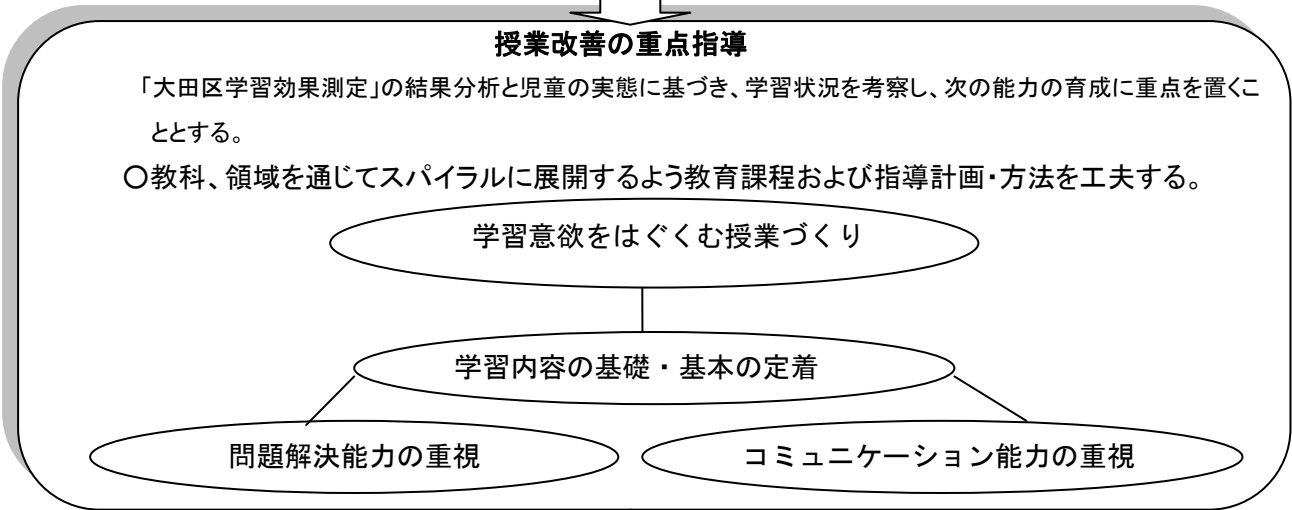
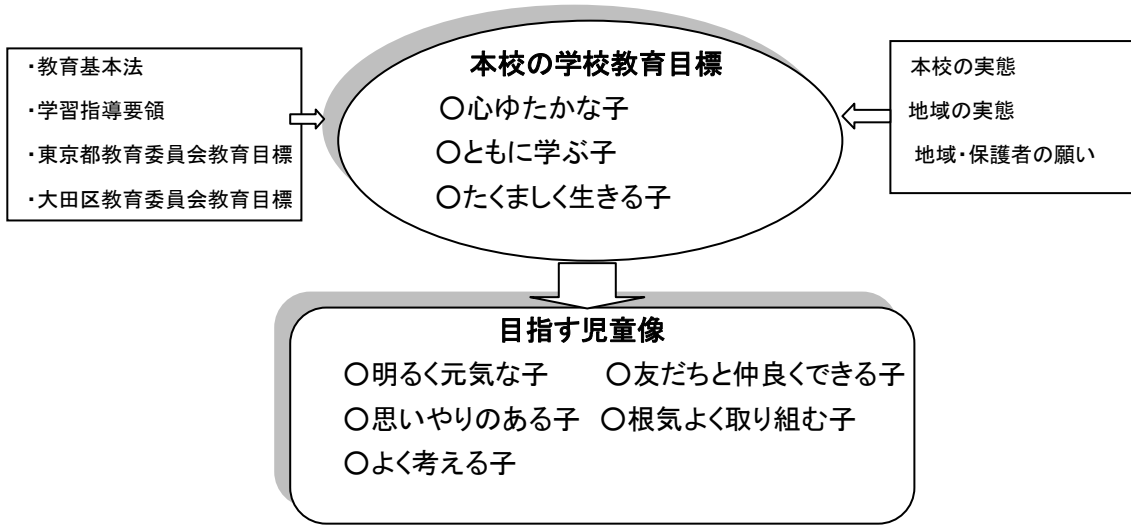


平成28年度授業改善推進プラン

1 学力向上をはかるための全体計画



授業改善の視点(学校経営計画を踏まえて)				
教育課程の工夫	指導計画・指導法の工夫	校内研究の充実	評価活動の工夫	家庭や地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>☆読書週間(年2回)</li> <li>☆読書タイム(週1回)</li> <li>☆算数習熟度別授業(1年~6年)</li> <li>☆ドリルタイム(週1回)</li> <li>☆補習教室(水・土)</li> <li>☆学習カルテの作成</li> <li>☆学習カウンセリングの実施</li> <li>☆授業時数の確保(年3回土曜午前授業)</li> <li>☆東京ベーシックドリルの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆体験的な活動を取り入れた指導の充実</li> <li>☆問題解決学習を取り入れた指導の充実</li> <li>☆外部人材を活用した授業の充実</li> <li>☆入四学習スタイルの活用</li> <li>☆新聞を活用して、言語活動の充実を図る。</li> <li>☆ICTの活用を図る。</li> <li>☆オリンピックパラリンピック推進教育を実施する。</li> <li>☆学習形態(ペア・グループ学習)の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆体育科を通して「運動大好き 遊び大好き 入四の子」を研究主題とし、「かかわり合い」を通して主題に迫る。</li> <li>☆6回の授業研究を中心に取り組む。</li> <li>☆休み時間や体育朝会、学級活動等での運動の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆各教科等の指導と評価計画を立てる。</li> <li>☆観点ごとの評価規準に基づいた評価を徹底する。</li> <li>☆学習活動に応じた効果的な評価方法を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆「家庭学習のすすめ」等を活用し家庭学習の定着を図る。</li> <li>☆学校支援ボランティアと連携し、出前授業やゲストティーチャーなど、教育活動の充実を図る。</li> <li>☆家庭や地域による学校評価を生かす。</li> </ul>